

広報

02

Feb. 2020
vol. 602

こおりま



桑折町成人式

令和初の成人式 晴れやかに

1月13日に催された桑折町成人式。今年
は男性61人、女性77人が成人を迎えまし
た。新成人の皆さんに、将来の夢やふるさと桑折に
寄せる思いを聞きました。

138人の新成人が 晴れの門出を祝う

雨予報を吹き飛ばし、穏やかな
青空が広がった1月12日。この日、
桑折町で新成人となった138人
は、大人の世界へ踏み出しました。
正午過ぎ、会場の「イコーゼ！」
には、爽やかなスーツ姿の男性や、
華やかな振袖姿の女性が次々と到
着。久しぶりに再会した友人と記
念撮影する光景があちこちで見ら
れました。

午後1時半から行われた式典で
は、高橋宣博町長が「思いやりと
感謝の心を持ち、世界に目を向け、
若い力を発揮してほしい」と新成
人にエールを送りました。新成人
を代表して、齊藤健さんは「社会
の一員として今日の決意を忘れ
ず、臥薪嘗胆の思いで日々精進す
る」と今後の飛躍を誓いました。
式典に続いて、実行委員会によ
る「新成人のつどい」が行われ、
中学時代の恩師とともに、おしゃ
べりやお楽しみ抽選会で、楽しい
ひとときを過ごしました。

interview

新成人の想い

— ハタチのキモチ —

氏家 柚佳さん

夢の世界遺産巡りに
向けて、英語の勉強
を頑張っています。
桑折町ももっと人が
訪れたい観光地が
たくさんできれば
いいと思います。



井本 健太さん

今年から岐阜県へ転
職。念願の林業関係
の仕事に就くことが
できました。新天地
でもふるさと桑折を
思い出しながら頑
張っていきます。

菅野 南さん

県外の学校で、高齢
者の健康を支える調
理師になるため、勉
強しています。自然
豊かでのどかな桑折
町が大好きで、時々
懐かしく感じます。



野田 一徳さん

社会人3年目、建設
会社で現場監督をし
ています。同級生も
保護者同士も仲が良
い学年。みんなでお
酒を飲みながら心境
を語りたいです。

伊藤 未帆さん

地元の大学で経営を
学んでいます。将来
は観光に携わる仕事
がしたいです。桑折
町は、人があたたか
く、地域の絆が強い
町だと思います。



Special Feature
新成人138人、羽ばたく
桑折町成人式

7新成人を代表して誓いの言葉を
述べる齊藤健さん 8懐かしい仲
間と一緒にカメラの前でピース
9大人の仲間入りをはたし、決意
新たにこぶしを握りしめる 10
恩師を囲んで笑い声があふれるお
楽しみ抽選会 11等賞の豪華
景品ゲットで歓喜のポーズ

1色とりどりの個性豊かな振袖
で喜びを分かち合う 2成人証
書を受け取る菊池あかりさん
3凛とした表情で国歌斉唱 4
久しぶりの再会を祝して声高ら
かに「乾杯」 5澄み渡る青空
のもとで笑顔が一層輝く 6真
剣なまなざしで式に臨む

桑

折町が三冠！第65回県市町村広報コンクールにおいて、

「広報紙・一枚写真・組み写真の三部門で、県内一位となる特選を受賞しました。同コンクールは、平成31年に発行された広報媒体（41市町村103点）を対象に実施。特選作品は、県代表として、(社)日本広報協会主催の全国広報コンクールに推薦されます。

あたたかい支えに感謝

まずは、日ごろ取材にご協力いただいている皆さん、読者の皆さんに、心より感謝を申し上げます。「今月の表紙、良かったよ」「来月号も楽しみにしてるね」中には「良い写真だったから、町外の友人にも見せたくて、広報紙を送ったよ」という励ましのおかけで、賞をいただくことができました。

主役は町の皆さん

今回審査員となった、福島民報新聞、福島民友新聞社の方々からは「ページをめくるたびに変化があり、めくる楽しみがある。写真が非常に美しく、住民の表情も良くとらえられている。バランスが取れていて、レイアウトも良い」と好評をいただきました。

「広報こおり」は、町の皆さんが主役の広報紙です。皆さんの活動や強い思い、地域への愛情がなければ、記事を書くことはできません。今回の受賞は、町の皆さんの魅力が紙面から飛び出して、評価された結果です。皆さんと一緒にとった三冠。このことを励みに、これからも、皆さんの頑張る姿や思いを伝えることに力を注いでいきます。子どもから大人まで一人一人にスポットライトを当て、皆さんの笑顔が生まれる「広報こおり」をお届けします。

Special Feature

県市町村広報コンクール

三冠、全国へ



昨年8月に実施した桑折町暮らし体験事業に参加。6日間の体験を通して、桃栽培・販売を学ぶ

なお
石井 奈緒さん
福島大学農学群1年

自分の思いが伝わった喜び

農業体験では、町の皆さんのあたたかさに触れ、とても充実した6日間を過ごすことができました。広報紙の写真を見ると、今でも鮮明に皆さんのことを思い出します。

学生の思いが詰まった、特集「気付きのススメ」。たくさんの友人や家族に「良い記事だったね」と声をかけてもらい、広報紙を通して、多くの人に自分たちの思いを届けられたのだとうれしくなりました。

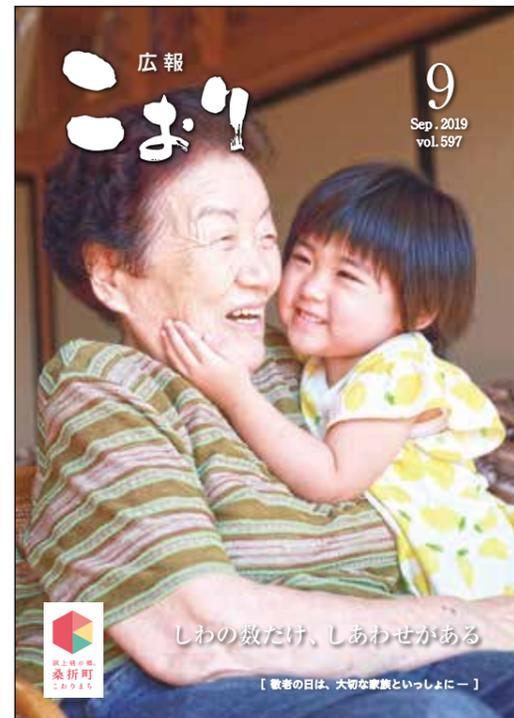
今振り返ると、桑折町にはアットホームな農園が多いと感じます。気さくで優しい人ばかりで、皆さんと一緒に栽培・収穫した果実は、本当においしくて格別な味でした。この体験を通して、果樹栽培や6次化産品などの視野も広がり、将来の選択肢も増えました。貴重な経験をさせてもらった、町の皆さんに「ありがとう」と伝えたいです。

【広報紙】町の農業体験に参加した大学生らが感じた「外から見た桑折町の良さ」とは。普段日常化してしまっている町の魅力を、町の皆さんにも考えてもらえるような問題提起型の特集にしました

■ 広報紙の部：10月号「気付きのススメ」



■ 一枚写真の部：9月号「表紙」



■ 組み写真の部：10月号「桑折西山城復元祭」



【一枚写真】敬老の日に合わせて、和泉恭子さんとひ孫の琴音ちゃんを撮影。縁側から差し込む光に照らされ、二人の表情が生き生きとした瞬間を撮りました。審査員からは「二人の視線のずれによって、おばあちゃんが主役となっている。素晴らしい表情」と評価されました【組み写真】桑折西山城復元祭にて、朝から晩まで2日間かけて、縦・横、広角・望遠など3,000枚以上撮影。インパクトのある写真や大胆なレイアウトを意識しました



表紙撮影のオフショット。ひ孫の光ちゃんを抱き満面の笑顔を見せる恭子さん

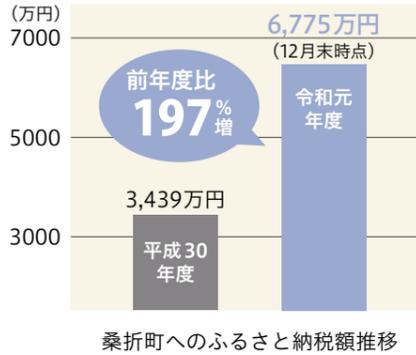
一生に一度の思い出
9月号の表紙を飾った和泉恭子さんは「受賞の記事が新聞に載った日は、朝から一日中電話が鳴りやまなくて、久しく連絡を取っていなかった町外の友人からもお祝いの言葉をかけてもらった。町の皆さんにも『良い笑顔だった』『自分の孫を見ているようで懐かしくなった』などと言ってもらってうれしかった。一生に一度の良い思い出。ひ孫のためにも、もっとと長生きしたい」と喜びを語りました。



ふるさと納税 6千万円超えの大幅増！

昨年は、前年同時期を大きく上回り、全国各地から6,775万円(3,110件)のふるさと納税による寄附の申し込みがありました。本当にありがとうございます。

町では、いただいた寄附金を基金に積み立て、寄附者の意向に沿って、さまざまな事業に活用しています。昨年は、主に入学祝制服支給事業やレガールこおり整備事業などに活用しました(下表※50万円以上の事業を掲載)。



皆さんのたくさんの応援を力に、さらなる町の発展に努めていきます。

総務課 ☎582-2111

事業の種類	活用先	金額(円)
社会福祉・児童福祉	大かや園新風呂環境整備事業	756,000
	ふれあいデイサービス事業	560,000
保健衛生	醸芳保育所保育室エアコン更新事業	965,520
	児童館集会室エアコン更新事業	1,247,400
農林業振興	桃の郷トイレシステム修繕事業	725,760
	環境にやさしいもつくり推進事業補助金事業	1,850,000
社会資本整備	恵みの農地再生事業補助金事業	700,000
	半田山自然公園内トイレ整備事業	1,944,000
教育	防犯灯LED更新工事	915,000
	中学校環境整備事業	598,242
災害復旧	楽器購入事業	634,179
	よも〜よ図書購入事業	849,882
町長おまかせ	林道災害復旧整備事業	1,550,000
	レガールこおり整備事業	4,918,320
	入学祝制服支給事業	4,457,460

一般寄附一覧 (令和元年12月末時点)

- 桃源郷維持整備のため 金13,000円：小栗裕史様(静岡県掛川市)
- 母子家庭支援のために 金200,000円、金100,000円：匿名希望
- 保育所図書購入のため 金100,000円：匿名希望
- 史跡案内板整備のため 金500,000円：匿名希望
- 台風19号被災者支援のため 金50,000円：ささえ愛「ふらっと」様 金100,000円：匿名希望
- 町振興のため 金25,000円：小栗裕史様(静岡県掛川市)
- 半田山自然公園の環境整備のため シラネアオイの苗180株：匿名希望
- 蚕糸公園完成記念として 植物：(有)遠藤設備工業様、(株)熊本園芸様、(有)鈴木組様、阿部石材(株)様、(株)ACDC様
- 学習環境整備のため 絵本22冊：松下行則様

「企業版」ふるさと納税 旭計器(株)様より第1号となる寄附

多賀新吾代表取締役社長(左から2番目)が1月28日に役場を訪れ、高橋町長に目録が手渡され、町長と醸芳小代表の吉田楓さん(右から3番目)が感謝の言葉を述べました。企業版ふるさと納税は、企業の寄附を国の認定を受けた事業に活用できる制度で、企業は税制上の優遇措置を受けることができます。寄附金は、国の認定を受けた「桑折っ子育成プロジェクト」に充てられ、小中学校の電子黒板やタブレット端末の整備などに活用されます。



INFORMATION
納税の申し込みや詳しい内容は、総合政策課(☎582-2115)へお問い合わせください。

資

源回収は、限りある資源の節約やごみの減量につながる、地球環境にやさしい活動です。

町では、環境にやさしい町づくりを進めるため、自主的に資源回収活動を実施する団体に対して、回収量に応じた報奨金を交付しています。

今年度は、これまで、育成会(子供会)7団体、PTA1団体、各種女性団体3団体、町内会2団体、老人クラブ2団体、その



各団体で実施日を決めて資源回収活動に取り組む

他2団体、延べ33団体が資源回収活動に取り組みました。

これから、各団体の総会などにおいて、来年度の活動内容を決める場面が増えてくると思います。資源回収は、子どもから大人まで一緒に活動でき、地域の連携を深めることにもつながります。引き続き、資源回収活動についても、ぜひご検討ください。環境にやさしい町を目指して、一人一人できることから始めていきましょう。

環境にやさしい町を目指して

地域のみなんで 資源回収に取り組もう

報償金の使い道は、自由に決めることができ、各団体のレクリエーション(講師謝礼や記念品、材料費など)やサロンの運営、地域に植える花苗の購入などに活用されています。



丹治 友子さん
南方部育成会

～参加団体募集中～

●対象団体
育成会・PTA・各種女性団体・スポ少・町内会など、地域住民で構成する団体 ※営業目的は除きます。

●活動の流れ
①古紙類・繊維類・ビン類・非鉄金属類などを回収する
②回収業者に売却する
③役場に実績報告書を提出する

●報償金額
売却量1kgにつき… **3円**

●申請に必要なもの
・資源回収団体事業実績報告書(様式は町HPからダウンロード可)
・回収業者への売却明細伝票(原本)
・代表者の印鑑
・団体の通帳の写し(口座振替希望の場合)

☎生活環境課 ☎582-2123

Interview 子どもたちと楽しく社会貢献

南方部育成会では、毎年春に、地区の小学生と保護者が中心となって、資源回収を実施しています。子どもたちが手作りのチラシを各戸配布したり、お父さん方が軽トラックを持ちよったり、地区のみなんで協力して取り組んでいます。昨年は新聞2t、雑誌・段ボール300kgが集まり、その報償金で新中学1年生に、中学校で使うカバンを贈りました。

子どもたちがいずれ大人になった時に、この活動のことを思い出し、今度は自分たちが率先して地域を引っ張っていく存在になってくれたらと願っています。



1 多くの来場者であふれる桑折町ブース 2 スマイルピーチとホッピーも会場を盛り上げました 3 ガイドブックも大好評

東京国際フォーラムで町の農産物を全国にPR

町の風評払拭と知名度アップ、観光誘客の増加を図るため、農産物・観光のPRイベントが東京都で行われました。「東京国際フォーラム」を会場に、11月30日と12月1日には、全国の町村が集まる「町イチ！村イチ！2019」に参加。また、12月21日には、県内の市町村が集まる「ふくしま大交流フェスタ2019」に参加

しました。りんごやあんぽ柿などの旬を迎えた町自慢の果物や「至福の桃グミ」をはじめとする桃の6次化商品などを販売。観光キャンペーンクルー「スマイルピーチ」とホッピーも参加し、アンケートに答えていただいた人に、町のグッズを贈呈したり、観光ガイドブックを配るなどして、町の魅力をPRしました。

役場現庁舎敷地等 活用に関する提言書

役場新庁舎建設に伴い、跡地となる現庁舎敷地などの活用を検討するために設置された現役場庁舎敷地あり方検討委員会より、各委員の意見を取りまとめた提言書が12月25日、神田隆雄委員長から町長に提出されました。

提言書では、活力ある地域づくりを進めるため、交流人口拡大、定住人口の確保など、次世代につながる活用が挙げられました。今後は、委員会の提言をもとに活用策をまとめ、実現に向けて取り組んでいきます。



提言書を手渡す神田委員長（提言書は町HPで閲覧できます）

町の発展を願い、期待を込める 桑折町民新年挨拶会

桑折町民新年挨拶会が1月6日、JAふくしま未来桑折総合支店で開かれ、約160人が出席しました。はじめに、主催者の高橋町長が「今年は震災から10年目となる節目の年。復興・創生の総仕上げの年として、記憶に残る1年にした

い」とあいさつ。続いて、JAふくしま未来石幡洋治金融共済担当常務理事、桑折町商工会会渋谷浩一会長より、新年の抱負が語られました。あいさつの後は鏡開きが行われ、出席者同士は親睦を深め、本年ますますの発展を願いました。

令和2年桑折町消防団出初式 町民の生命と財産を守る

桑折町消防団の出初式が1月5日、津田次男団長以下、団員約200人の参加で行われ、防火・防災へ取り組む気持ちを新たにしました。当日は、女性消防隊が広報する防災活動車の先導で、団員と消防車両14台が市中行進。ラッパ隊の高らかな演奏のもと、今年一年の防火の願いを込めて歩む団員らが勇壮な姿を



寒空の中、威風堂々の行進を披露し、統監が観閲しました

桑折LC会長表彰（敬称略）

所属	階級	氏名
1分団2部	団員	齊藤正裕
1分団4部	団員	佐藤剛
2分団2部	団員	皆川達夫
2分団3部	団員	門脇尚比古
3分団1部	団員	蓬田裕信
3分団2部	団員	岡崎宗親
4分団2部	団員	佐藤潔
4分団4部	団員	岡田和人

こおりレディスカフェ 女性目線で町の姿を考える

町と福島信用金庫との連携事業として、こおりレディスカフェが12月26日、「イコーゼ！」で行われました。町内企業や事業所に勤める20〜50代の女性約30人が参加。第1部では、仕事と生活の調和の推進と女性活躍推進への理解を深めるた

め、福島学院大学短期大学部情報ビジネス学科の小松由美教授を講師に迎え、「自分らしく輝き続けるために」と題した講演会を実施しました。第2部では、女性目線で「住みたい桑折町の姿」を考え、活発な意見が交わされました。



働き盛りの年代の女性参加者がワールドカフェ方式で意見交換

伊達果実農協JGAP取得 より良い農業生産を目指して

このたび、伊達果実農業協同組合では、青果物（もも）の品目でJGAPを取得し、1月10日、報告のため役場を訪れました。JGAPとは、農業において、食品安全・環境保全・労働安全などに取り組む農場や生

産者団体などに与えられる認証です。佐藤邦雄代表理事組合長は「オリンピック開催に合わせて、町産桃を広く世界中にPRできる絶好の機会。営農指導を充実して、より良い農業生産を目指したい」と話しました。

台風19号被災者支援のため

桑折ライオンズクラブより12月24日に「台風で被災された皆さんのために」と、寄附金52,230円が遠藤賢市会長から高橋町長に手渡されました。

この寄附金は、12月に桑折駅前で開催した「チャリティーコンサート」において、コンサートの参加者や駅利用者の皆さんから募りました。

高橋町長は「チャリティーコンサートの開催など、被災者への心配りをありがとうございます。皆さんからの寄附金は、目的に沿った使い方をしていきたい」とお礼を述べました。



▲(左から)菅野泰弘事業委員長、佐藤徳雄監事、遠藤会長、高橋町長



▲「全国大会で良い思い出をつくってくださ」と高橋町長が激励しました

醸 激励金贈呈式 芳中の古山さん、全国の舞台へ

醸芳中学校2年の古山有羽さんが所属する福島県代表のフットサルチーム「FC BLOOM 福島」が、東北大会で見事優勝し、1月12日に三重県で開催された「第10回全日本U-15女子フットサル大会」へ出場しました。これに伴い、町は、主力選手である古山さんに12月24日、激励金を贈呈しました。

古山さんは「兄の影響でフットサルを始めて、8年目を迎えた。全国大会出場は2度目。気の合うチームメイトと、再び全国の舞台に進むことができるとてもうれしい」と話しました。

税 小学校租税教室 金の大切さを実感

税金の大切さについて理解を深めてもらおうと、租税教室が半田醸芳小学校(1月22日)と睦合小学校(1月24日)で開催されました。町税務住民課職員が講師を務め、6年生に税金の重要性を説明しました。

教室では、アニメ観賞やクイズがあり、税金の使い道について楽しく学べる内容。児童は小学生一人当たり年間約88万円の税金が使われていることや、机や黒板などの学校の備品も税金で賄われていることを学びました。児童は「税金は教育や道路など、身近なものに使われていることを知った。大人になってもきちんと納めたい」と話しました。



▲10キロある1億円のレプリカを持ち上げ、重さを体感(写真は半田醸芳小学校)

「第66回文化財防火デー」文化財防火訓練 伊達郡役所で放水訓練

町文化財防火訓練が1月26日、旧伊達郡役所で実施され、町や消防団、伊達地方消防組合、文化財関係団体、周辺住民など約150人が参加し、有事の際の対応について確認しました。

訓練は、二階バルコニーからの出火を想定。施設職員による避難誘導や放水訓練、住民による消火器を用いた消火訓練などを実施しました。

訓練では、高橋町長が「文化財は、歴史的資源を生かしたまちづくりを進める上でも、後世へ守り伝えることは私たちの責務」とあいさつ。参加者は町民共有の財産を火災・災害から守る決意を新たにしました。



▲町消防団第2分団と伊達地方消防組合のはしご車による一斉放水

町選挙管理委員 4人が決定

去る12月定例議会において、任期満了に伴う選挙管理委員の選挙が行われ、4人が選ばれました。改選後初めての選挙管理委員会が1月24日に行われ、委員長の互選により、委員長に関根勉委員、委員長職務代理者に平井吉衛委員が選出されました。



▲(左から)小竹さん、平井さん、関根さん、國分さん



▶昨年開催の桑折西山城復元祭の様子。今秋もお楽しみに！

「全国山城サミット連絡協議会」は、日本各地にある山城を有する自治体や団体で構成され、毎年、各地の山城で大会が開かれています。桑折西山城跡を有する町では、令和3年度に大会を誘致するため、今年10月10

日、11日にプレ大会を行います。これに伴い、町をあげて総決起集会を開催します。大会の成功には、皆さんの協力が不可欠です。ぜひご参加ください。
日時 3月6日(金) 午後6時〜
場所 イコーゼ!

全国山城サミット桑折大会 プレ大会総決起集会

マイナンバーカード 取得しませんか? 税務住民課 ☎582-2114

マイナンバーカードは、自分の個人番号の証明や本人確認の際の公的な身分証明書として利用でき、さまざまな行政サービスを受けることができるICチップ付きのカードです。

マイナンバーカードを取得するメリットは?

- ・確定申告を自宅のパソコンやスマートフォンで行えます。
- ・学生の皆さんがコンサート会場に入場する際の本人確認資料に使えます。
- ・買い物に使えるマイナポイント制度も今年実施予定です。

マイナンバーカードの安全対策は?

- ・顔写真入りのためなりすまはできません。
- ・個人情報を一元管理せずに、分散管理しています。
- ・プライバシー性の高い税や年金などの個人情報はカードに入っていません。
- ・不正に情報を読みだそうとすると、ICチップが壊れる仕組みになっています。
- ・紛失・盗難の場合は24時間、365日一時利用停止可能です。

自分に合った方法で申請してみましょう!

- 1 スマートフォン**
スマホで顔写真を撮影▶申請書のQRコードを読み取る▶申請用WEBサイトで写真登録・必要事項入力する
- 2 パソコン**
カメラで顔写真を撮影▶申請用WEBサイトで写真登録・必要事項入力する
- 3 郵便**
申請書に必要事項を記入し、6か月以内に撮影した顔写真を添付して郵送
- 4 証明用写真機**
タッチパネルで【個人番号カード申請】を選択▶料金を投入して申請書のQRコードをバーコードにかざす▶画面の案内に従い顔写真撮影・必要事項入力
〜 税務住民課でもサポートします 〜

1年間の主な活動内容

— 食改さんに活動を通しての気付きや良かったことを聞きました —

街頭啓発活動



健康食の料理教室



特定健診での減塩味噌汁PR



(左から)
蓬田 洋子さん
佐々木 明さん

【蓬田さん】学習会や調理実習を通して、適正塩分や野菜摂取量などの「食の基本」が身に付きました。自宅でも薄味を意識して、自分や家族の健康を考えています。

【佐々木さん】運動をしても、食事管理ができないと健康は保たれません。町の皆さんの健康づくりをサポートしながら、自分自身も栄養について勉強しています。

夏休み食育教室



乳幼児健診でのおやつ作り



学習会



【原さん】入会して1年が経ちました。皆さんとても親切で、勉強になることばかり。時間の許す限り、参加したいです。
【菅野さん】乳幼児の食育から、児童や男性のための料理教室まで、内容は盛りだくさんです。味の濃い食事ばかりでしたが、薄味に慣れてくると、これが当たり前になってきます。ここで学んだことをご近所さんや友人にも広めたいです。



(左から)
原 美紀子さん
菅野 朋子さん

NEWS 忘れずに受けましょう
肺炎球菌予防接種

昨年4月に「肺炎球菌予防接種」の通知が届いた人で、まだ受けていない人（自己負担での接種も含む）はいませんか。

高齢者の肺炎は、重症化すると命の危険性もあり、予防が何より大事です。接種期間が迫っていますので、忘れずに受けましょう。

接種期限 ▶ 2020/3/31 火

■平成31年度肺炎球菌予防接種対象者

- 65歳（昭和29年4月2日生～昭和30年4月1日生）
- 70歳（昭和24年4月2日生～昭和25年4月1日生）
- 75歳（昭和19年4月2日生～昭和20年4月1日生）
- 80歳（昭和14年4月2日生～昭和15年4月1日生）
- 85歳（昭和9年4月2日生～昭和10年4月1日生）
- 90歳（昭和4年4月2日生～昭和5年4月1日生）
- 95歳（大正13年4月2日生～大正14年4月1日生）
- 100歳以上（大正9年4月1日以前生）

60～65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害を有する人（身体障害者1級担当）



食生活改善推進員とは
食生活改善推進員の誕生は、昭和20年のころでした。栄養不足により、乳児死亡率が高い状況の中、全国で保健所を中心に「栄養教室」が開かれました。健康について正しい知識と技術を学び、自らが健康生活の実践者となり、この問題に取り組む意欲的な主婦グループが誕生。これが「食生活改善推進員」の始まりです。

桑折町の「食改さん」
町では、今年度28人の推進員「愛称「食改さん」」が活動しています。うち2人が男性会員で、桑折町の「健康」に対する意識の高さに、他市町村からも関心の声が届いてきています。

仲間になりませんか
健康な体を作るためには、毎日の食事管理がとても重要です。自分や大切な家族、そして、町の皆さんの健康を守るため、一緒に活動してくれる方を募集します。年齢制限・性別は問いません。若い人や男性の参加も大歓迎です。興味のある人は、3月13日（金曜日）までに、左記へ申し込んでください。多くの参加をお待ちしています。

健康福祉課 健康増進係
☎582-1133

楽しく学びながら
一緒に活動しましょう

INFORMATION

食改さんのさらに詳しい活動内容を知りたい人は、下記の町ホームページをご覧ください。



今年度は男女総勢28人で、和気あいあいと楽しく学びながら、町の皆さんの健康を支えるお手伝いをしています

「食」から地域を元気に！
「食生活改善推進員」で活動しませんか
第8回

食のボランティアである「食生活改善推進員」。「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、全国で活動している組織です。町でも次年度の委員を募集します。自分や家族、町のために参加しませんか。

なっています。

2/5 WED	広報2月号、お知らせ版	
6 THU	ホールボディカウンタ測定日	
7 FRI	桑折町立志式 タブレット講座(初心者コース)①	
8 SAT	桑折学習塾(中学)	
9 SUN	如月杯囲碁将棋大会 ◎小野寺整形外科医院 ☎575-2001	
10 MON	健康相談日	
11 TUE	建国記念の日 ◎かしの木内科クリニック ☎551-1411	
12 WED		
13 THU	制服贈呈式(醸芳幼稚園、新入園児へ贈呈) こおり友達ぶくらぶ開講式 10~11か月児健診(H31年2月、3月生)(受付:13:00~13:30)	
14 FRI	すくすくカフェ タブレット講座(初心者コース)②	
15 SAT	桑折学習塾(中学) マルベリーこおりスキー教室③	
16 SUN	こおり健康講演会(9:30~、イコーゼ!) ◎神岡クリニック ☎586-1318	
17 MON	ホールボディカウンタ測定日	
18 TUE		
19 WED	お知らせ版 歴史案内人育成講座	
20 THU	すくすくキッチン タブレット講座(初中級コース)①	
21 FRI	制服贈呈式(醸芳幼稚園、新1年生へ贈呈)★◆	
22 SAT	「イコーゼ!」遊び場イベント(~24日)	
23 SUN	マルベリーこおりスノートレッキング 天皇誕生日 ◎掛田中央内科 ☎586-1315	
24 MON	振替休日 ◎菊地整形外科 ☎583-2633	
25 TUE		
26 WED		
27 THU	タブレット講座(初中級コース)②	
28 FRI	制服贈呈式(醸芳・睦合・半田醸芳小、 新中学1年生へ贈呈)	
29 SAT	マルベリーこおりスキー教室④	
3/1 SUN	館長杯6人制バレーボール大会、「イコーゼ!」運動あそび ◎桑名医院 ☎583-3024	
2 MON	ゲーテ・ピアノ三重奏団コンサート	
3 TUE	4か月児健診(R1年10月生、受付:13:15~13:30) 7か月児健診(R1年7月生、受付:13:00~13:15)、ブックスタート	
3/6	全国山城サミット桑折大会プレ大会総決起集会(18:00~)	
●公民館	●やすらぎ園	◎休日当番医
◆母子手帳交付・すくすくの日		
【交流スペース開放】:「イコーゼ!」10:00~11:30		
♥ベビールーム(1ヵ月~1歳5ヵ月頃のお子さんと保護者)		
★キッズひろば(1歳6ヵ月頃~就園前のお子さんと保護者)		

Life

いきいき百歳体操

睦合ふれあいの会



今年度新たに立ち上がった、いきいき百歳体操グループ「睦合ふれあいの会」は、毎週金曜日の午後、睦合ふれあい館で活動しています。総勢22人で、楽しく体操をしながら、筋力アップを目指しています。

いきいき百歳体操とは、米国国立老化医学研究所の研究をもとに開発された、高齢者の体の基礎となる筋力や体力を回復させることができる体操です。町では、現在約420人が活動していて、体力測定で多くの皆さんに身体機能の向上が見られています。興味のある人は、健康福祉課(☎582-1133)までお問い合わせください。

Recipe

今月の健康レシピ

切干大根入りスティックおにぎり



- 材料(4人分)
- 米 2合
 - 切干大根 大さじ2
 - にんじん 1/4本
 - 小松菜 1/4束
 - ★木綿豆腐 1/4丁
 - ★しょうゆ 小さじ2
 - ★砂糖 小さじ1

■作り方

- 米は普通に炊く。切干大根は水につけて戻しておく。
- 切干大根、にんじん、ゆでた小松菜はみじん切りにする。
- 鍋に②とかぶるほどの水を入れ、柔らかくなるまで煮る。★を加え、豆腐をつぶして汁がなくなるまで煮る。
- ご飯に③を混ぜ、ラップに包んで棒状に包み、両端をねじって出来上がり。

【1食分の栄養価】 エネルギー 291kcal
たんぱく質 5.4g / 脂質 1.1g / 鉄 0.5mg
カルシウム 32mg / 塩分 0.5g



スティック状なので食べやすく、
切干大根から食物繊維もとれます。
~羽田梨紗さん、汐桜ちゃん~

乳幼児の生活リズム
生まれたばかりの赤ちゃんは、昼も夜も関係なく眠っています。それが徐々に太陽のリズム(自然のリズム)に合わせて、さまざまなホルモンを出していくようになり、昼に活動し、夜に休むようになります。では、そのリズムを作っているところは、体のどの部分なのでしょうか?

体のリズムを司る脳



生活リズムを作っているのは、脳の視床下部という部位です。視床下部は、生後3ヵ月ごろから働き始め、主に、食欲や睡眠と

覚醒の調節、体温や血圧の調整の役割を担います。また、大脳の発達の要となる、重要な部位でもあり、視床下部がスムーズに働くことで、情緒が安定し、大脳が発達します。大脳は、理性や総合的に考える力を培う部位であり、6歳ごろにはほぼ完成するといわれています。このため、大脳の発達には、視床下部をスムーズに動かすことが必要で、赤ちゃんのうちから、太陽のリズムにあった生活リズムを整えることが大切です。子育て世代包括支援センター「すくすく」☎582-16045

NEWS

生活リズムを整えましょう

子育てアドバイス



乳幼児の脳の成長

生活リズムを整える

- 太陽のリズム(自然のリズム)に合わせて、さまざまな成長ホルモンを出していくようになる。



視床下部が働く

- 食欲・睡眠と覚醒の調節の役割をもつ。
- 体温や血圧を調整する。
- 3ヵ月ごろから働き始め、4歳ごろにはほぼ完成する。



大脳が発達する

- 理性・総合的に考える力が身につく。
- 6歳ごろにはほぼ完成する。

大人にも当てはまる!

生活リズムと脳の関係性については、赤ちゃんだけではなく、大人にも当てはまります。携帯電話の使い過ぎやテレビの見過ぎで昼夜逆転している人はいませんか?生活リズムは、早く改善すればするほど、結果も早く得られます。自分の家族や行政などの力を頼りながら、携帯電話やテレビの利用時間を減らし、生活リズムを整えて、未来を明るくしていきましょう!

生活リズムを整える
乳幼児の1日の過ごし方

- 【起床】朝の光を浴びると、眠りを誘い、情緒を安定させるホルモンが15、16時間後にピークに!
- 【朝食】消化酵素・インスリンなど代謝のリズムを太陽のリズムに合わせて。3食のうち、朝食に重きを置き、しっかりとさまざまな食材を摂る。
- 【体・手足・頭を使った遊び】やる気ホルモンがピークに!頭が冴え、集中力・学習能力が高まる。
- 【昼食】「おいしいね」と声をかけながら楽しく食事をすることで、好き嫌いがなくなる。
- 【午睡】電気を消し、カーテンを引く。暗い環境が大切。→目覚めたら…体を使った遊び時間に。
- 【夕食】好きな食材ばかりではなく、栄養を考えながら、バランスよく食べる。
- 【入浴】シャワーだけで済ませるのではなく、湯ぶねにつかり、体をしっかりと温める。
- 【就寝】寝ている間に脳・体を休めて修復させる。眠りを誘い情緒を安定させる成長ホルモンがピークに!骨や筋肉、大脳、神経などを育てる。

図書だより

遊学館「よも〜よ」 ☎ 582-5388

今月のおすすめ /

いろいろな子どもたち



一般書

■**ケーキの切れない非行少年たち**
宮口幸治：著（新潮新書・新潮社）
少年院には、認知力が弱く、「ケーキを等分に切る」ことすら出来ない非行少年が大勢いる。しかし、問題の根深さは普通の学校でも同じくらい存在している。児童精神科医である著者は、多くの非行少年たちと出会う中で、「反省以前の子ども」が沢山いるという事実気づく。彼らが、学校や社会生活で困らないよう導く超実践的なメソッドを公開。



児童書

■**ねえさんといもうと**
シャーロット・ゾロトウ：文
酒井駒子：絵・訳（あすなろ書房）
いもうとのめんどろは、いつもねえさんがみてくれました。ねえさんはなんでもしていて、こまったりすることなんてなかったからです。あるひ、いもうとはひとりになりたいとおもい、そおとねえさんからはなれると…やさしくおだやかなタッチの絵本です。

掲示板

生涯学習課 ☎ 582-3129

東日本大震災被災地応援ツアー ゲーデピアノ三重奏団コンサート

日時 3月2日(日)
18:00開場 18:30開演

入場無料

場所 「イコーゼ！」多目的スタジオ

入場整理券の配布

町内在住・在勤者 2月14日(金)～
町外の人 2月21日(金)～
「イコーゼ！」で配布。1人2枚まで。

※詳しい内容については、2月5日発行のチラシをご覧ください。

種徳美術館 ～吉祥画展～

新年にふさわしい縁起のよい絵がたくさん展示されています。

★新年特別企画！2020年の運試し！

入館者限定おみくじを引いて、あなたのラッキー日本画を探してみよう！

日時 3月22日(日)まで 9:00～17:00
(最終入館 16:30)

場所 種徳美術館



INVITING COMMUNITY
ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより

伝統行事を体験

百人一首かるた大会&書き初め教室

伝統行事を体験する「百人一首かるた大会&書き初め教室」が1月6日、桑折公民館で行われました。町内小学生が、お正月ならではの遊びや慣習を楽しく体験しました。

百人一首かるた大会には、30人の児童が参加しました。数人ずつのグループに分かれて、いざ勝負。真剣な表情でかるたと向き合い、指導者の猪俣好巳先生が句を読み上げると、「はいっ」と札を取る元気な声が響きました。

続いて、書き初め教室では、学年に応じた題材で書き初めに挑戦。筆を使うのも初めてという参加者もいましたが、中村利幸先生の指導を受けながら何枚も練習をして、最後にはそれぞれ渾身の作品を完成させました。

日本の伝統文化体験を通して、新たな気持ちで新年をスタートすることができました。



スポーツ功労者表彰 表彰式および新年会

町スポーツ協会の表彰式が1月18日、うぶかの郷で行われ、スポーツ振興に尽力された方へ会長から表彰状が贈られました。受賞者を代表して齊藤昇さんが謝辞を述べました。表彰者 ▶ 松山好美 = バウンディメイト桑折(会長・副会長各4年、事務局10年) / 佐久間軍平 = こおりゴルフクラブ(会長・副会長各4年)、吉田良崇 = ソフトボール協会(会長2年、事務局6年) / 齊藤昇 = スポーツウエルネス吹矢桑折支部(会長8年) / 齋藤久美子 = 同上(副会長8年) / 清水光雄 = 同上(副会長8年)(敬称略)



力を込めてよいしょ！ キッズもちつき大会

キッズもちつき大会が12月26日、桑折公民館で行われました。

最近では、自宅でもちつきを行う機会が少なくなりましたが、昔ながらの伝統行事を大切にするため、きねと臼を使ったもちつきを毎年実施しています。

食生活改善推進委員の皆さんの指導のもと、お雑煮などの材料も手分けして準備。思ったよりも重いきねに苦戦しながら、一人一人が力いっぱいにもちをつきました。出来上がったもち、雑煮やきなこもちにしておいしくいただきました。



伊達崎の歴史を学ぶ 歴史案内人育成講座

全4回で学ぶ、桑折町歴史案内人育成講座の後期学習が12月11日から始まりました。第1回目は「伊達崎地区の歴史」。生涯学習課の職員を講師に、約6kmの道のりを実際に歩きました。伊達崎公民館を起点に、長者畑遺跡や上郡河岸跡、天皇皇后両陛下下行幸啓記念碑、皇太子殿下妃殿下下行啓記念碑、阿武隈川旧河道の堤防、熊野神社、満蔵寺をめぐる。伊達崎地区出身の受講生から昔の話を聞いたり、受講生同士で知識を教え合ったりしながら理解を深めました。

スノートレッキング ～ 神秘的氷瀑 イエローフォール～

- ◆ 日程 2月23日(日)
- ◆ 行先 イエローフォール(裏磐梯スキー場)
- ◆ 定員 15人(先着順)
- ◆ 参加料 会員 4,500円、未会員 5,500円(リフト代込み)

※申込者には、後日行程表を送ります。



みんなでスポーツしよう！ (レクリエーション)

いつでもだれでも参加OK！友達や家族と一緒に楽しく体を動かしましょう！

- ◆ 開催日・場所
- 【火曜日】19:00～21:00 釀芳中体育館
- 【木曜日】19:00～20:30 伊達崎小体育館
- 【金曜日】19:00～20:30 半田釀芳小体育館
- ◆ 参加料 会員 無料、未会員 200円



マルベリーこおり



☎ 582-3129
マルベリーこおり事務局

地元だより Jimoto tsushin.

町消防団女性消防隊より 新しく「防災活動車」を迎え入れました



あなたも消防団に参加しませんか？ 随時団員を募集しています！ 興味のある人は、生活環境課 危機管理係（☎582-2111）までご連絡ください

防災活動車交付式が12月18日、町役場で行われ、消防団に新しく車両を迎え入れました。

この車両は、日本消防協会から消防団員等福祉共済の福祉増進事業として寄贈され、赤色灯や電子サイレン、放送設備などを備えています。

交付式では、町長は「車両を活用し、さらなる活躍を願う」、団長は「積極的に予防消防に取り組んでほしい」と話しました。

1月5日に行われた出初式では、早速広報車両として初出動しました。今後も、町民の安全安心のため、防災活動車とともに、啓発などの予防消防活動に努めていきます。

あなたにぴったり合った情報を定期的にお届けします！

こおりメールマガジンで情報収集をもっと便利に！

町の新たな情報発信手段として「こおりメールマガジン」が始まりました。配信希望のジャンルを選ぶと、一人一人に合った情報が届くようになります。登録は、下記のQRコードから必要事項を入力するだけ！ 携帯電話からもパソコンからも無料で利用できます。情報収集にぜひお役立てください。

メール内容

- 「**暮らし・手続き**」に登録すると…
税金・年金のお知らせ／各種手続き関係
- 「**子育て・教育**」に登録すると…
乳幼児健診の日程／セミナー・教室の案内
- 「**健康・福祉**」に登録すると…
健康診断の日程／講演会の案内
- 「**観光**」に登録すると…
町のイベント情報／観光スポットの見ごろ情報



登録はこちら！



☎ 総合政策課 ☎ 582-2115

広告



MATSUBARA
RUI

最近のマイブームは、読書。休日は、1日5～6冊ほど、機械に関する本を読んで過ごしています。

わたしの夢 Dreams come true.

ものづくりの道へ— 松原 瑠以さん（醸芳中3年生）

ぼくの夢は、ものを作る仕事に就くことです。幼稚園生の時、壊れたDVDプレーヤーを分解し、幼いながらに「こんな風になっていたんだ」と、機械の構造に興味をもちました。今は、車や機関車のエンジンに関心があり、本やインターネットで仕組みについて勉強しています。祖父が曙ブレーキに勤めていたので、もしかしたら、その血筋を受け継いでいるのかもしれない。

4月からは、工業高校に進学し、さらに専門知識を身につけたいと思っています。学校にあるさまざまな機械の使い方を覚えて、ボイラーや溶接などの資格も取りたいです。そのためにも、まずは、来月の高校入試に向けて、試験対策を頑張りたいです。

こおりスマイル You have a good smile.



加藤
愛と
ちゃん

たくさん笑って、すくすく元気に育ってね！ ママより♡



羽田
汐
ちゃん

笑顔を絶やさず、元気に育ってね！ ママより♡



菅野
律
くん

モリモリ食べて、たくましく育ってね！ ママより♡

町民の皆さんの笑顔の写真を募集します。年齢は問わず、赤ちゃんから学生さん、大人の方まで大歓迎！
①最近撮影した写真 ②氏名（ふりがな）・性別 ③メッセージ（20字程度）を記入して応募してください。
【応募先】 総合政策課 ☐seisaku@town.koori.fukushima.jp 右QRコードから簡単にメール送信できます。



広告



KONNO
SAKURA

地域の問題を発見して、解決するための成功プランを導く「コミュニティープランナー」を目指して、日々勉強に励んでいます。

こおり暮らし 桃やピザ、生まれ育った伊達崎にある 「食の魅力」を多くの人に伝えたい

今野 桜さんさくら（伊達崎）

宮城大学で、フードマネジメント学を専攻している今野さん。食品における、企画から生産、販売までの一連の流れを勉強しています。

今野さんが、特に興味のある分野は「特産品マーケティング」。「桑折町には、至福の桃ソルベやピザスタなど、魅力的な資源がたくさんある。これらの特産品をさらに販路拡大したり、新たな6次化商品を開発したりなど、特産品をプロデュースしてみたい」と話します。

夢を叶えるため、大学では、地域おこしに挑戦。宮城県大崎市の職員や住民と共に、手作りの観光マップを作成しました。実際に街歩きをして、感じた事をメモに取り、大学生ならではの視点や工夫が詰まった、インスタグラム風のガイドマップを手掛けました。

「思い出の伊達崎幼稚園が、多くの人で賑わうピザスタに生まれ変わってとてもうれしかった。この町には、魅力的な資源がたくさんある。卒業後は、大学で学んだマーケティングの知識と経験を生かして、町おこしがしたい」と思いを募らせます。

【今月の表紙】

毎年成人式を取材させてもらっていますが、二十歳の「若さ」はとてもまぶしい！キラキラした眼差しにパワーを分けてもらっています。若者に負けないように…とはいなくなってきましたが、ひとつ歳をとることで、ひとつ輝きが増すような人生を送れたらいいな。その歳なりのキラキラを探しながら、1年1年を大切に過ごしていきたいです（愛莉）

◆人口（前月比）1月1日付

人口 <small>※住民基本台帳 外国人含む</small>	計	11,733人	(-12)
	男	5,610人	(-6)
	女	6,123人	(-6)
世帯数	4,599世帯	(+5)	
転入	26人	出生	3人
転出	21人	死亡	20人

◆今月の納税

- 国民健康保険税（普通徴収8期）
- 介護保険料（普通徴収8期）
- 後期高齢者医療保険料（普通徴収7期）

期限 **3月2日**

◆住民票/戸籍/印鑑・税証明窓口延長（毎週木曜日、午後7時まで）

※**当日午後5時**までに税務住民課（☎582-2114）へ予約。祝日除く。